

中国研究会11月例会

# 「ミャンマー一国の現状と日本企業 の進出状況」 見学報告

在ミャンマー日本企業と旅行ガイドの視点から

2016. 11. 17

衛生工学 掛田健二

## ミャンマー概要 1/3:

面積:68万km<sup>2</sup>(日本の約1.8倍)

人口:5141万人(うちヤンゴン市 520万人)。実勢は 6200万人。

首都ネピドー市 93万人(国勢調査による)

民族構成:ビルマ族約70%。以下 シャン族、カレン族、カチン族など約135民族で構成。

気候:雨季3月中旬から10月中旬。乾季11月から2月下旬。酷暑3月から4月下旬(約40℃の晴天が続く)

祝日:4月水かけ祭り。10月タディンジョン(満月の日。釈迦の降臨の日)

10月は学校の連休、冬休み。セールス開始。乾季の観光シーズン開始。満月の翌日から結婚式再開。

通貨:ミャンマーチャット(ks表示)。今回は1万円=12万チャットで換金。US\$のみ使用可能。円交換レートは悪い。

クレジットカード:VISA, Master, 銀聯(中国)が使用可能。JCBは使用表示があっても不可。5%の使用料上乗せ。

## ミャンマー概要 2/3:

飲料水:水道水の飲用は不可。PETボトル飲料は地元産が安い。Volvic1本はホテル部屋置きで10\$ ?。

ヤンゴン市内交通渋滞:朝7時から19時くらい。昼間時の最渋滞時は1kmを1時間。 主要幹線道路は南北2本。脇道、生活道路に逃げても幹線道路に合流し渋滞。駐車場がほとんど無く、路上駐車が多い。

スマホ・携帯:国際ローミングしてもガラケー日本の圏外。Wi-Fiは主要都市で使用可能。 現地スマホはプリペイカード式。若者・ビジネスマン・商店主は大半が保有。お坊さんも使用。

## 各種費用・料金

チップ:ホテル枕銭・ポーターは1000ks(約80-100円)。有料トイレ200ks、荷物まとめ預かり1000ks。

カラオケ同伴女性:1時間で1-2万ks(要求3万)。

有名ミャンマー料理店:夕食20\$/人。 日本式居酒屋:2万ks-3.5万ks(飲み放題)

Golden Rock行きトラックバス(往復):2万-3万ks

ビール:生ビール 800ks、大瓶Myanmarビール1600ks(瓶代が高い)。  
黒ビールアルコール8%。

## ミャンマー概要 3/3: 産 業

原油・天然ガスを産出してるが、中国と60年契約をしてしまったので、すべて輸出。国内向けに再輸入してる。

石油精製プラントはない。 建設計画はあるが、原油・ガス輸入国である中国・インドが邪魔をする。

### 「金」を国外に出さない方針

外資がミャンマー内で得た金を送金するのは禁止

外資は進出してる。将来の布石としての行動

新車の購入×現在所有してるクルマと 新たなクルマを交換で、購入可能。

街を走る乗用車の8割はトヨタ製の中古車。補修部品の入手が容易なため、シェアが高い。

日産、ホンダ、三菱は補修部品の入手難のためシェアが低い。今年から独ボッシュが補修部品供給開始で、他の日本系伸びる。

タクシーは カローラフィルダ・PorBox・Succeedで8割？最大10人くらい乗車する。トラックはトヨタ・三菱。 Golden Rock用山登りトラックバスは、全て日産ディーゼルUD製。 空港での搭乗用のバス・・日本の中古車。

**【概要】**

人口: 5,913万人  
(2010年)

面積: 67万8330km<sup>2</sup>  
(日本の1.8倍)

公用語:ビルマ語

宗教:

仏教(89.4%)

キリスト教(4.9%)

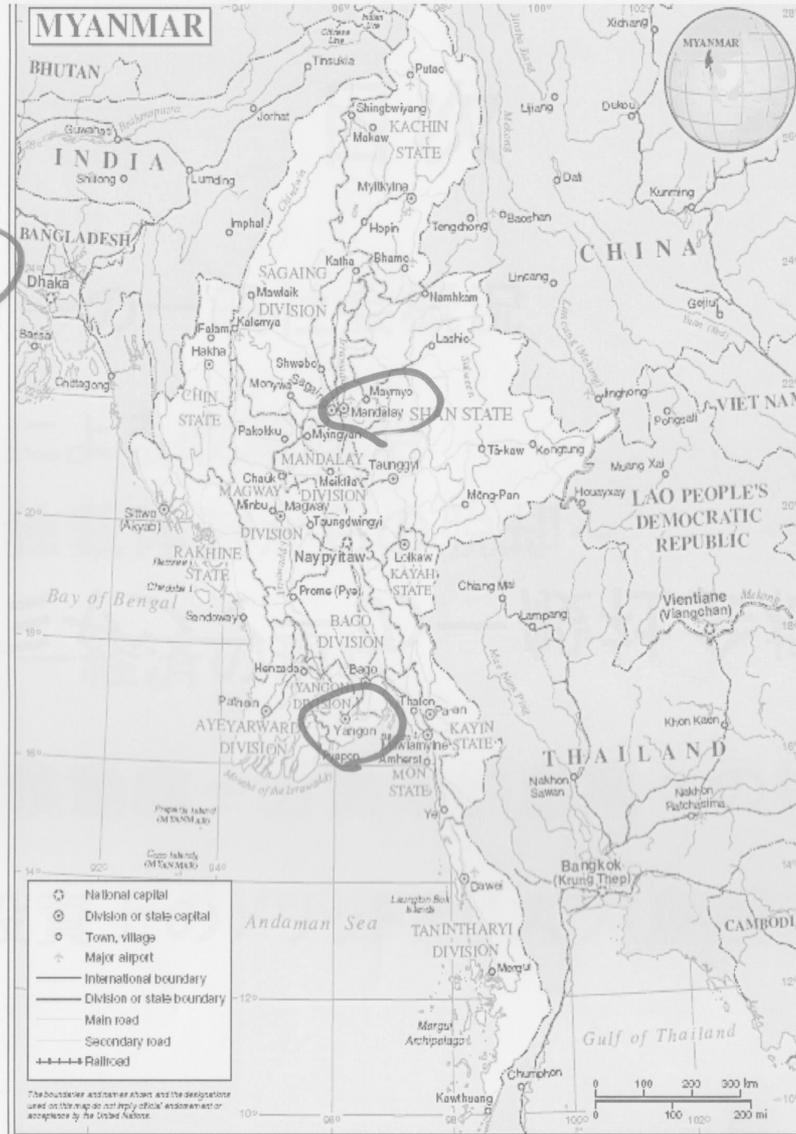
イスラム教(3.9%)

首都: ネーピードー

為替レート: 1ドル約  
820チャット(2012年5月)

経済成長率: 5.5%  
(2011年度ADB推定)

一人当たりGDP: 804  
ドル(2011年度IMF推定)



**【国家の構成】**  
7地域 (Regions)  
7州 (States)

**【民族構成】**  
 ビルマ族約69%  
 シャン族8.5%  
 カレン族6.2%  
 インド・パキスタン人・  
 バングラデシュ系  
 4.6%  
 ラカイン族4.5%  
 モン族2.4%  
 チン族2.2%  
 中華系0.7%  
 国内には135の  
 民族が居住

# ミャンマー 早わかり

5つの国と国境を接し、アンダマン海とベンガル湾に面した広大な国土を有するミャンマー。エーヤワディー川流域には肥沃な大地が広がり、そこでは仏教に帰依し懐かしく暮らす人々の生活を垣間見ることが出来る。複雑な歴史をたどりながらも、バゴダや僧院など歴史的な建造物が色あせることなく輝き続けるミャンマーについて、旅立つ前に知識を深めよう。

## ミャンマー基礎知識

- ※**国名**※ ミャンマー連邦共和国  
Republic of the Union of Myanmar
- ※**首都**※ …ネーピード
- ※**面積**※ …68万km<sup>2</sup>
- ※**人口**※ …約5141万人  
(2014年9月現在)
- ※**公用語**※ …ミャンマー語
- ※**宗教**※ …仏教(約90%)
- ※**政体**※ …大統領制、共和制

## 国旗の由来

黄色は団結、緑は平和と豊かな自然、赤は勇気と決断力の象徴で、3色にまたがる白色の星はミャンマーが民族的、地理的に一体化することを表している。



## 世界遺産&暫定リスト

### ※世界遺産※

#### ビュウ時代の古都群

Pyu Ancient Cities  
2014年文化遺産 MAP P4B1-C1  
紀元前200年～紀元900年に栄えたビュウ王朝時代の城塞や墓地、レンガ造りのバゴダなどが残る。エーヤワディー川流域にあり、ハンリン、ベイタノー、タイエーキッターの3つの遺跡が含まれている。

### ※世界遺産暫定リスト※

エーヤワディー川流域  
バガン遺跡群とモニュメント  
⇒P14～

モン族の都市、バゴ→P56  
ハンターワディ

上ミャンマーの古代都市  
(マンダレー、アマブラ、インワ、ザガイン、ミンゴン)  
⇒P60～、70～73

マンダレーのコンバウン朝時代の木造僧院⇒P64

インレー湖⇒P76～

※ほか9か所が2014年11月現在、世界遺産暫定リストに登録されている。

まずはエリアを  
がっちり把握!

## 主要都市 クローズアップ

日本と同様に南北に長く、気候や風土が地域ごとに異なるミャンマー。国の経済をリードするヤンゴンや古都バガンをはじめ、歴史と自然に彩られた魅力的な都市に出会える。

### バガン ⇒P14

ミャンマーで最も人気の観光地。エーヤワディー川中流域に広がる平原には無数のバゴダが点在し、訪れる人々を魅了している。気球に乗って上空から林立するバゴダを見渡す絶景ツアーも人気。



### マンダレー ⇒P60

ミャンマー王朝で最後の王都が置かれたエーヤワディー川流域の都市。旧王宮を中心に基盤の目状に整備された景観が特徴で、アマラプラやザガインなど、車で1時間圏内に歴史的な名物が点在している。



### インレー湖 ⇒P76

標高約900mのシヤン高原に位置するインレー湖。ボートに乗って湖上に造られたバゴダや浮燈などを見学するのが定番。周辺地域には少数民族が多く暮らしており、マーケットで民族衣装などにも楽しめる。

### ヤンゴン ⇒P36

ミャンマー最大の都市で、2006年にネーピードーに遷都されるまで首都として栄えた。シュエダゴンバゴダなど仏教建築スポットのほか、近年はホテルやショッピングセンターの建設が盛んで都市として発展し続けている。

## ミャンマー連邦共和国

## The Republic of the Union of Myanmar

熱帯気候、夏期(3月～05月)・雨季(06月～10月)、寒期(11月～2月)の3期

地理的に東部兵陸地域、中央渓谷地域、西部兵陸地域の3地域

# ミャンマー早わかり

## これだけは 押さえて おきたい 歴史 ダイジェスト

2000年を優に超える長い年月の中で、さまざまな王朝が興っては消えていき、その奥深い歴史を育んできたミャンマー。訪れる遺跡の時代背景を知っていただければ、訪問がより意義深いものになるはず！

### 幻の民 ピュー族の王国

ビルマ周辺で繁栄したが、南詔国の侵襲により滅亡。人々は雲南省へ連れ去られたためピュー族は絶え、王都は廃墟となった。その後しばらく支配国のない状態が続いた。



④関連遺跡が2014年、世界遺産に登録された

### 各民族がしのぎを削る

ビルマ族が力を失ったと同時に、シャン族やモン族が勢力を伸ばして上・下ビルマに独自の王国を築き、互いに領土を奪い合った。

### 栄華を極めた コンバウン朝

初代アラウンバヤー王はモン族やシャン族を制圧して国土を再び統一。1782年に即位したボードバヤー王の代にはヤカイン族のアラカン王国なども併合し、史上最大の勢力圏を實現した。



④復刻されたマンダレー王宮はコンバウン朝の宮廷

### 英支配下でヤンゴンへ遷都

第2次英緬戦争で下ビルマを占領したイギリスは、首都をヤンゴンへ移転し、第3次戦争で全土を掌握するとインドへ併合。1937年にはインドからの分離へと支配の方法を変えた。



④ヤンゴンには植民地時代の建物が今も多く残る

### 新たなミャンマーの始まり

テンセイン政権はさまざまな開放政策に着手。ミャンマーは2014年現在、独裁的な政権自らによる穏やかな改革真っただ中であり、世界史上類を見ない民主化と高成長の兆しが見られる。

### ● 国家萌芽期

- 紀元前2世紀頃 ピュー王国成立(成立時期には諸説あり)
- 9世紀頃 北方にヤカイン族のウエタリー王国、南方にモン族のタウン王国があった
- 833年 中国雲南省から侵攻してきたシャン族が多く住む南詔国がピュー王国を滅ぼす
- 874年 ビルマ族のピンビャー王がバガンへ遷都

### ● バガン王国黄金期

- 1044年 アノーヤター王がバガン王国で即位
- 1057年 バガン王国、ミャンマー初の統一国家へ
- 1084年 チャンスイッター王即位
- 1287年 モンゴル軍との戦いで王国が元へ陥落

### ● 群雄割拠期

#### ● 上ビルマ ●

- シャン族のピンヤ王国(1312 ~ 1364年)
- シャン族のアヴァ王国(1364 ~ 1555年)

#### ● 下ビルマ ●

- モン族のベゲー王国(1287 ~ 1539年)

- 1385年 全土が戦場となる40年戦争勃発

### ● 再び統一国家へ

- 15世紀後半 タウンゲー朝が勢力を拡大
- 1740年 ベゲー王国が復興し、タウンゲー朝を制圧
- 1757年 コンバウン朝が隆生。全土を掌握
- 1767年 コンバウン朝、タイのアユタヤ王朝を制圧

### ● 英植民地期

- 1824年 第1次英緬戦争勃発。一部国土が占領下へ
- 1852年 第2次英緬戦争でイギリスが下ビルマを制圧
- 1886年 第3次英緬戦争に敗れ、英領インドへ併合
- 1941年 アウンサン将軍率いる独立義勇軍結成
- 1942年 日本軍のビルマ進攻
- 1944年 日本軍のインパール作戦失敗

### ● 近代

- 1948年 独立国家、ビルマ連邦共和国成立
- 1962年 ネウイン将軍主導で軍事クーデター
- 1974年 ビルマ連邦社会主義共和国成立
- 1988年 クーデターで軍が全権を掌握
- 1990年 総選挙で国民民主連盟(NLD)が圧勝するも軍が政権移譲を拒否
- 2011年 テンセイン大統領の新政権発足

### ● 初の上座部仏教国バガン

タトゥン王国を滅ぼし国家を統一したアノーヤター王は、施政の中心に上座部仏教を据え、これにより仏教国ミャンマーの礎が築かれることに。そして軍事・政治両面で優れた才能を発揮した3代目チャンスイッター王の時代に、バガン王国は隆盛を極めた。



④仏教遺跡が豊富なバガン王国の首都バガン

### ● タウンゲー朝のビルマ再統一

17世紀に衰退するまで、ベゲー王国やアヴァ王国をはじめ、インドやタイの一部や雲南省あたりまで支配領域を広げた。ここにインナウン王(在位1551 ~ 1581年)の治世に繁栄。

### ● ミャンマー史に輝く親子 アウンサン将軍と アウンサンスーチー女史

独立運動に身を投じていたアウンサン将軍は、ビルマのイギリスからの独立を支援していた日本軍と共闘。1942年にイギリス軍を撃退するが、じきに日本軍とも袂を分かち、抗日運動へ。あと少しで独立という1947年、砲殺されてしまう。



④ビルマ将軍の次女アウンサンスーチー

アウンサンスーチー女史はアウンサン将軍の長女。イギリス人と結婚して長く海外にいたが、民主化運動が激化した1988年に帰国。国民民主連盟(NLD)の結成に参加し、民主化運動の中心となるも軍により長期の自宅軟禁に。2002年以降、開放と軟禁が繰り返される中でも精神的・政治活動を推進。国民に高い人気を誇る。2010年に軟禁が完全に解除。1931年にはノーベル平和賞を受賞している。



④京都大学の客員教授として、日本に住んでいたこともある

## これだけは押さえておきたい歴史ダイジェスト

2000年を優に超える長い年月の中で、さまざまな王朝が興っては消えていき、その奥深い歴史を育んできたミャンマー。訪れる遺跡の時代背景を知っていれば、訪問がより意義深いものになるはず！

### 幻の民 ビュー族の王国

① ビュー族の王国  
 ビュー周辺で繁栄したが、南詔国の侵襲により滅亡。人々は雲南省へ連れ去られたためビュー族は絶え、王都は廃墟となった。その後しばらく支配の及ばない状態が続いた。② 南詔国遺跡が2014年、世界遺産に登録された

### 各民族がしのぎを削る

① ビルマ族が力を失ったと同様に、シャン族やモン族が勢力を伸ばして上下ビルマに独自の王国を築き、互いに領土を奪い合った。

### 栄華を極めたコンバウン朝

① 初代アラウンバヤー王はモン族やシャン族を制圧して国土を再び統一。1782年に即位したボードバヤー王の代にはアイン族のアラン王国なども併合し、史上最大の勢力圏を実現した。② 復刻されたマンガレー王宮はコンバウン朝の宮廷

### 英支両下でヤンゴンへ遷都

① 第2次英緬戦争で下ビルマを占領したイギリスは、首都をヤンゴンへ移転し、第3次英緬戦争で全土を掌握するとインドへ併合。1937年にはインドからの分離へと支配の方法を変えた。



① ヤンゴンには植民地時代の建物が今も多く残る

### 新たなミャンマーの始まり

① テンセイン政府はさまざまな開放政策に着手。ミャンマーは2014年現在、独断的な政権自らによる穏やかな改革真っただ中にあり、世界史上類を見ない民主化と高成長の兆しが見られる。

### 国家萌芽期

- 紀元前2世紀頃 ビュー王国成立(成立時期には諸説あり)
- 9世紀頃 北方にヤカイン族のウェタリー王国、南方にモン族のタトゥン王国があった
- 833年 中国雲南省から侵襲してきたシャン族が多く住む南詔国がビュー王国を滅ぼす
- 874年 ビルマ族のピンビャー王がバガンへ遷都

### バガン王国黄金期

- 1044年 アノーヤター王がバガン王国で即位
- 1057年 バガン王国、ミャンマー初の統一国家へ
- 1084年 チャンスイッター王即位
- 1287年 モンゴル軍との戦いで王国が元に陥落

### 群雄割拠期

#### 上ビルマ

- ① シャン族のピンヤ王国(1312 ~ 1364年)
- ② シャン族のアヴァ王国(1364 ~ 1555年)

#### 下ビルマ

- ① モン族のペグー王国(1287 ~ 1539年)

- 1385年 全土が戦場となる40年戦争勃発

### 再び統一国家へ

- 15世紀後半 タウンゲー朝が勢力を拡大
- 1740年 ペグー王国が復興し、タウンゲー朝を制圧
- 1757年 コンバウン朝が隆生。全土を掌握
- 1767年 コンバウン朝、タイのアユタヤ王朝を制圧

### 英植民地期

- 1824年 第1次英緬戦争勃発。一部領土が占領下へ
- 1852年 第2次英緬戦争でイギリスが下ビルマを制圧
- 1886年 第3次英緬戦争に敗れ、英領インドへ併合
- 1941年 アウンサン將軍率いる独立義勇軍結成
- 1942年 日本軍のビルマ進攻
- 1944年 日本軍のインパール作戦失敗

### 近代

- 1948年 独立国家、ビルマ連邦共和国成立
- 1962年 ネウウィン將軍主導で軍事クーデター
- 1974年 ビルマ連邦社会主義共和国成立
- 1988年 クーデターで軍が全権を掌握
- 1990年 総選挙で国民民主連盟(NLD)が圧勝するも軍が政権移譲を拒否
- 2011年 テンセイン大統領の新政権発足

### 初の上座部仏教国バガン

① タトゥン王国を滅ぼし国家を統一したアノーヤター王は、国家の中心に上座部仏教を採り、これにより仏教国ミャンマーの礎が築かれることになった。そして軍事・政治両面で優れた才能を発揮した3代目チャンスイッター王の時代に、バガン王国は富なバガン王国の首都バガンに隆盛を極めた。



① 仏教遺跡が豊富なバガン王国の首都バガン

### タウンゲー朝のビルマ再統一

① 17世紀に衰退するまで、ペグー王国やアヴァ王国をはじめ、インドやタイの一部や雲南省あたりまで支配領域を広げたことバウンクワン王(在位1551 ~ 1581年)の治世に繁栄。

### ミャンマー史に輝く親子アウンサン將軍とアウンサンスーチー女史

① 独立運動に身を投じたアウンサン將軍は、ビルマのイギリスからの独立を支援していた日本軍と共に、1942年にイギリス軍を撃退するが、しきに日本軍と袂を分ち、抗日運動へ、あと少しで独立という1947年、暗殺されてしまう。



① アウンサン將軍

① アウンサンスーチー女史はアウンサン將軍の長女。イギリス人と結婚して長く海外にいたが、民主化運動が強化した1986年に帰国。国民民主連盟(NLD)の結成に参加し、民主化運動の中心となるも軍により長期の自衛隊禁止。2000年以降、軍放と教団が繰り返される中でも精神的な政治活動を推進。市民に高い人気を得る。2010年に教団が完全に解散。1991年にはノーベル平和賞を受賞している。



① 京都大学の客員教授として、日本にいられたこともある

## <20年ぶりの総選挙、22年半ぶりの民政移管>

- 1988年9月:国軍が民主化運動を弾圧、権力を掌握。軍事政権の誕生。
- 1990年5月:(1回目の)総選挙実施。アウンサンスーチー氏らの率いる国民民主連盟(NLD)が大勝。
- 1992年4月:タンシュエ大将、軍政トップに就任。
- 1993年1月:憲法制定のための国民会議開催。
- 2007年9月:国民会議終了(途中14年半の長期休会)。
- 2008年5月:新憲法を国民投票で承認。2010年に総選挙実施へ。
- 2010年3月:NLD総選挙ボイコットを決定。
- 2011年11月:(2回目の)総選挙実施。連邦団結発展党(USDP)が圧勝。
- 2011年1月:初議会招集。
- 2011年3月:民政移管。テインセイン大統領率いる「新政権」樹立。

14

Copyright©2012 JETRO.All right reserved. 禁無断転載

**議会： 上院(民族代表院) 定数224(選挙議席168、軍人代表議席56)**

**下院(国民代表院) 定数440(選挙議席330、軍人代表議席110)**

人口：2013年初 国勢調査 5140万人+(300--600万人)。在国民登録者。  
 現在の実態人口 6200万人。ロヒャンギはパキスタン移民とし、人口に含まず。

### <ミャンマーの人口推移(単位:万人)>

西暦	1991	1996	2001	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
人口(万人)	4,078	4,474	5,013	5,217	5,322	5,430	5,540	5,652	5,750	5,838	5,913
人口増加率%	1.88	1.87	2.02	2.02	2.02	2.02	2.02	2.02	1.75	1.52	1.29

### <ミャンマーの人口構成(単位:万人)>

年別	1991	1996	2001	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	人口構成率 (1991)	人口構成率 (2010)
0歳-14歳	1,470	1,502	1,643	1,705	1,739	1,772	1,804	1,837	1,857	1,887	1,884	36.05%	31.86%
15歳-59歳	2,347	2,634	2,972	3,092	3,151	3,212	3,274	3,341	3,387	3,438	3,506	57.55%	59.29%
60歳以上	261	338	398	420	432	446	462	474	506	513	523	6.40%	8.84%
人口総計	4,078	4,474	5,013	5,217	5,322	5,430	5,540	5,652	5,750	5,838	5,913	100%	100%

出所:ミャンマー中央統計局(2010年)

## 竹中工務店ミャンマー 大崎所長 面談

### 1. 民政移管後のJCCM(日本商工会議者)入会企業状況

1) 2016年9月28日 JCCM318社、内 建設部会94社。毎年6月末集計)

	2012.6	2013.6	2014.6	2015.6	2016.6
JCCM	54	105	168	247	318 (社)
建設部会	8	18	47	63	94 (社)

### 建設部会員 職種別企業数(2016.6)

建設会社26%、建設設備(サブコン)19%、コンサル・設計事務所12%、  
専門工事会社(杭・測量他)11%

レンタル・リース8%、プラント関連6%、不動産関連4%、  
メーカー・製造業3%、その他5%

## 2. 日系工業団地、円借款(有償・無償)

### 1) 2013.8 民間チュラワン工業団地

MJTD: 日本49%、M51%。住商、丸紅、商事+JICA(3%) + 3大銀行

2015.12第1期入居、2基 計360ha。物流センター、倉庫。 Vietnam, Korea企業入居

### 2) 円借款: エシュワ港(ヤンゴン南東23km) マセソン港隣接地にBOTで港建設

鉄道 環状線(現線路30km/h)の高速化。 ヤンゴンーマンダレー400km整備。

ASEAN東西回路道路の通過道路の整備。

### 3) 無償円借款: 病院、小学校。

農業大学増強。教員大学校、工科大学実験機材増強。地方大学2校(ラシュー、ロイス)

橋(4車線) ヤンゴン市内。

### 3) 軍事政権とアウンサンスーチー

日本で報道されているスーチー氏軟禁状況は不正確、もっと自由が許されていた。

ミャンマー人を呼ぶパーティは許されていた。

特にアメリカ大使館が隣に来た(クリントン大統領)時から自由度は向上。地下道で両者は繋がっていたとの噂がある(チョウ氏)

### 3. トピックスと質問事項への回答

- (1) 2000?年 高層建築は9階までで、一旦中断。 ミャンマーは地震国。東西に断層が走る。
- (2) インフレ率12.1%、 銀行1年定期利率10%、普通定期8%。  
最高値 1\$ = 800チャット、現在は1300チャット。 2012年までは公定価格1\$ = 6チャット。闇で1000チャット)
- (3) 影響を与える国: 中国、シンガポール。 タイ、ベトナム、韓国。
- (4) 大学のレベルは、30年前には東南アジアでトップ。ヤンゴン大学、ヤンゴン工科大学。  
888事件: 1988年8月市民騒乱で大学生が先導。軍事政権が大学閉鎖。  
2011年ヤンゴン大学再開。2013年9月ヤンゴン工科大学再開。
- (6) 企業は2重帳簿が当たり前。 課税逃れ。

### 3. トピックスと質問事項への回答

(5)最低賃金： 1万チャット/日?? 350円/日に上昇。全国統一賃金＝地域差無くなりメリット消滅。

ティラフ工業団地(空港南)縫製業 工員100 \$ /月(交通費込み)から、現在は120-130 \$ /月に上昇。

技術者の待遇はバラバラ。1,500--3,000 \$ /月。 シンガポール・マレーシア帰国組 6,000 \$ /月。

工科大学卒初任給 200--300 \$ /月。最高で 500 \$ /月。

工科大学修士は、働く能力あり。現地採用した修士は能力不足のため、1年間でクビ。

## <ミャンマーのトップ企業200社の業種>

1	Manufacturing	製造(食料品、日用品、履物、製紙、プラスチック品等の軽工業品)	41
2	Trading	貿易(主に輸出入)	38
3	Garment	縫製(スーツ、ワイシャツ、作業着、下着等)	20
4	Construction	建設	18
5	Sales and Marketing	営業販売(主に外国メーカー品の代理店販売)	15
6	Marine	水産関係(魚類、エビ等)	8
7	Banking	銀行	6
8	Engineering	土木・建築	6
9	Super Market	スーパーマーケット	6
10	Bakery and Confectionery	菓子製造(ケーキ、ビスケット、パン等)	5
11	IT	IT	5
12	Semi-Government Company	政府関係企業	5
13	Gems and Jewelry	宝石類	4
14	Travel	旅行	4
15	Furniture	家具(オフィス家具、ホーム用家具販売)	3
16	Pharmaceuticals	医薬品	3
17	Market Research	マーケット調査	2
18	Real Estate Developer	不動産開発	2
19	Timber	木材(主にチーク材)	2
20	Agro Chemicals	農業化学(肥料)	1
21	Auditing Firm	監査法人	1
22	Cinema	映画館経営	1
23	Education	教育(学習塾、英語教育等)	1
24	Media	メディア(出版)	1
25	Mining	鉱業	1
26	Oil and Gas	石油ガス	1

Note: 民間調査会社の情報をもとにジェトロヤンゴン作成

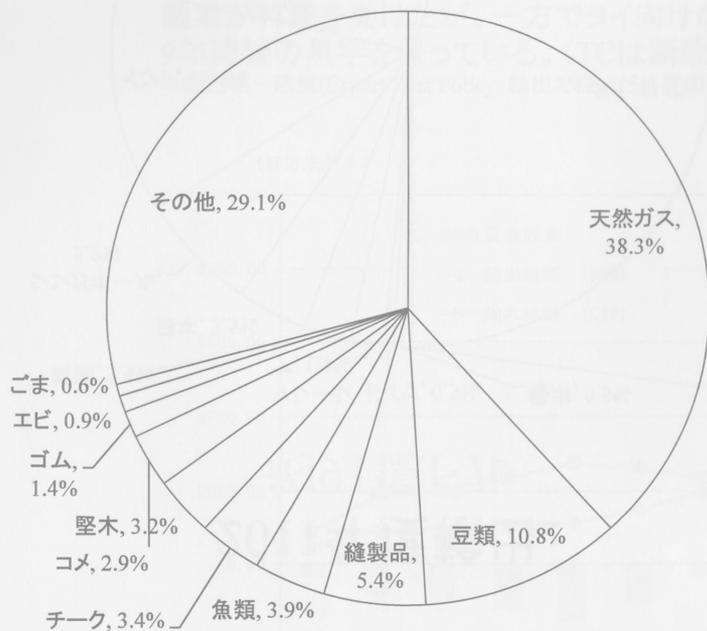
Copyright©2012 JETRO. All right reserved. 禁無断転載

主要天然資源：天然ガス、石油、金、翡翠、ルビー等宝石、銅、鉛、アンチモン、亜銅、銀、チーク等材木

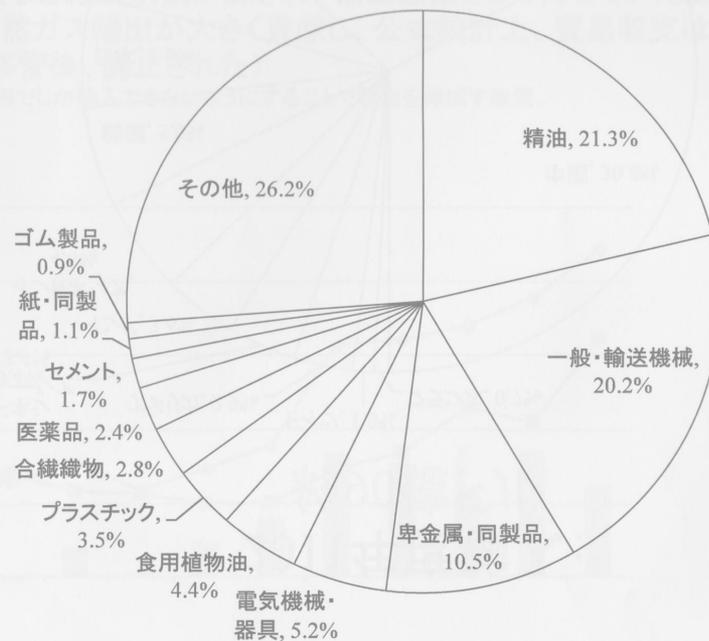
主要作物：米、豆類、ゴマ、玉蜀黍、ゴム、果物、野菜

### <牽引する天然ガス輸出②>

2011年度輸出：  
約91億ドル



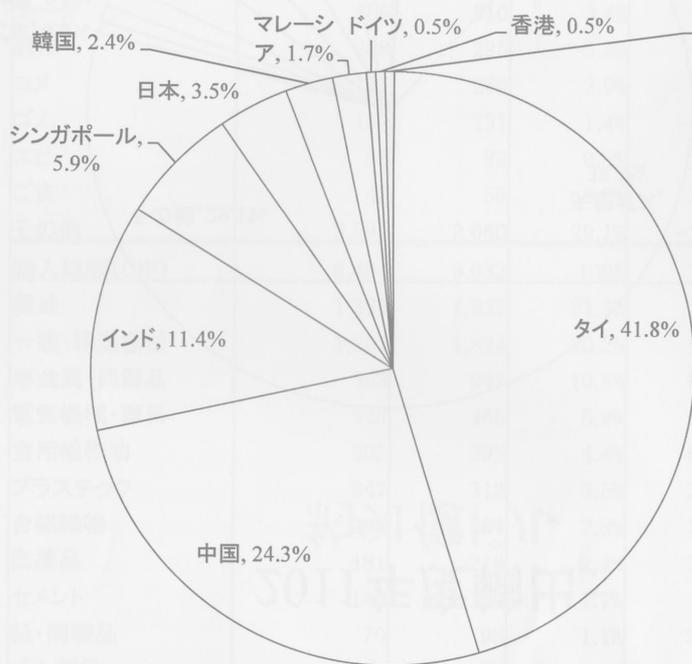
2011年度輸入：  
約90億ドル



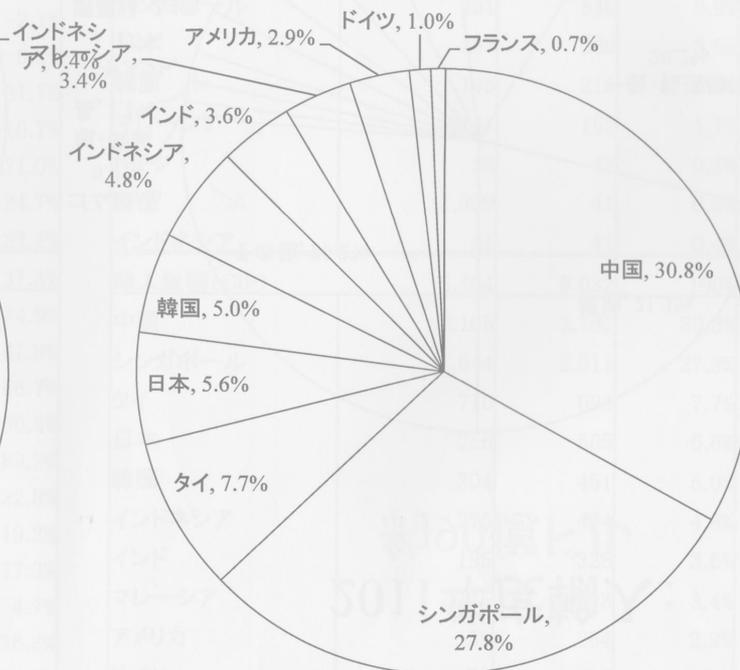
影響を与える国：中国、シンガポール。 タイ、ベトナム、韓国。 英米EU日はこれから？

＜ミャンマーの上位輸出入国はほぼ全て近隣諸国＞

2011年度輸出：  
約91億ドル



2011年度輸入：  
約90億ドル



チョウ・クワン氏 41歳

SM Tours & Transport Co.,Ltd ガイド

[www.swmyanmar.com](http://www.swmyanmar.com)

1) 経歴: 地方出身。夜間塾で進学教育。

大学入学後の大学出席は、入学式と試験の日のみ。他は夜間学校・青年大学教師、副業にいそしむ。

日本語は自習。日本語通訳・観光ガイドの正式許可証を保有。

植物学博士。博士取得準備用に100万円貯金中(他資格、他国資格のどちらかは不明) 年間2ヶ月は仏教修行を行う。

2) 現在の業務: 日本語通訳ガイドは需要があった時だけ。2ヶ月に1回?

ミャンマー企業の営業登録代行・名義貸し: 学歴・企業登録実績により、簡単に取得可能。レストラン20軒以上に無料名義貸し。

免許更新: 企業5年、作業免許2年、運転免許2年。 更新の助言・申請も代行。企業にも無料名義貸し。

ミャンマー情報提供: SNS発信。集めた情報はSNS・インターネット上で公開無償・提供。

チョウ・クワン氏 41歳

3)結婚:ミャンマー人と日本人各1人、別宅。 日本女性は大和証券勤務。日本商工会議所会員資格取得・会員。

2015年に一夫一妻制度法制化。それ以前の結婚は有効。

4)反軍政府運動: 逮捕されると、即刑務所行き。10年食らい込むと、出所しても何もできないので、やらない。

5)現在の活動:少数民族の平等化の支援。 ミャンマーの企業設立。 儲けるよりもミャンマー企業、少数民族支援。

6)将来計画: ミャンマー人には未来はない。あるのは現在だけ。現在をどう生きるか。

8)真の仏教徒は仏教徒の0.001% (仏教徒5000万 \* 0.7 \* 0.001 = 35,000人)  
大多数の仏教徒は現世利益を求める。 占いを信仰。

モノを見る・聞く・感じるのは、五感だけではなく、瞑想を通じて感じることに本質がある。

佛教大学はある。 世界仏教会議をヤンゴンで開催。記念碑、記念会館あり。

**KYAW KHAING** (チョーカイン)

植物学博士・ヤンゴン大学

Licensed Tour Guide (日本語)

(翻訳・通訳サービス) 日本語

独立行政法人 農業生物資源研究所、ビジネスコンサルタント

Union of Myanmar Federation Chamber of Commerce & Industry, UMFCCI (ミャンマー商工会議所)

Myanmar Floriculturist Association (ミャンマー花卉園芸家協会)

自然研究・保護協会、造園・園芸植物学発展教育会

住所 : No-171-172, Pyinnyar Tazaung 1 Lane,  
(43) Block, Dagon Myothit (North) Tsp,  
YANGON, MYANMAR.

TEL : 00959-425304184

Face Book Mtrips travel/facebook.com  
Bussiness mjcf/facebook.com

E-Mail : kyawkha@gmail.com

mtripstravel@gmail.com

mjc.myanmar@gmail.com

携帯 : 00959-799940507

我々のビジネス



M- Groups of company



人材派遣業

貿易業

水産業・農業

証券取引

建設業

ビジネス・コンサルタント

印刷・出版ビジネス

化粧品

観光業

日本・ミャンマー交流会

中央執行委員・ミャンマー花卉園芸家協会

委員・MRF (ミャンマー米産業者協会)

委員・(ミャンマー米と農業生産協会)

委員・UMTA (ミャンマー観光業務会)

委員・ミャンマー旅行協会

中央執行委員 (ミャンマー商工会議所) UMFCCI

委員 (ミャンマー水産者協会)

委員・(ミャンマーIT技術者協会)



- 7) 軍 政: ネ・ウィン元大統領が実権掌握継続。前大統領は操り人形。  
軍政が仲が良い国は、北朝鮮、キューバ、中国、アフリカ軍政国家など、同系統の国のみ。変化の兆し?  
ネ・ウィン元大統領邸宅は地下にある。Googl Map他で地下邸宅・ネピドーの地下鉄道トンネル画像を保有。  
日本大使館は在ヤンゴン。ネピドーには大使館出張所のみ。閱兵式用広い道路あり。駐車場無し。  
ヤンゴンーネピドー間は片側2車線の高速道路で 120km/h \* 2時間 で連絡。走行車両は少ない。

軍政トップは仏教の占いを重視。チースー部落(スーチーの逆読み)で没落を祈念。植物名にもチースー名付ける。

## 10) 英国統治時代の名残り

かなり色濃く残っている。交通渋滞(道路・都市計画)、広い建物の塀の上の有刺鉄線、賄賂の常習化。  
Airカーゴ(空輸荷物)の検疫・持ち出し許可に賄賂を贈れば、簡単に通関、渡さないと規定通り半月。

## 教育

### 1) 進学率(2004-05年度教育省発表)

小学校:5歳~9歳、1年生~5年生、就学率96.56%。小学校から 英語教育。

中学校:10歳~13歳、6年生~9年生、就学率42.2%

高等学校:14歳~15歳、10年生~11年生、就学率32.6%

僧院経営の塾で優秀者は大学まで行けるルートがある。青年大学がある。

小学校授業時間:8:00--12:00 13:00--18:00の2部制。または9:00--15:00の1部制。

2) 通学:小学校は村。 中学は近くの大きい町。 高校は町の知合いに下宿か、手配者に委託。

貧窮地方では私塾や僧院経営の塾が小学校の代用。仏教を主に教える。

中学は僧院のスカラーシップを受けて、僧院経営の中学に進学・僧侶修行。

坊さんはカネに触らない。村の寄付金で医学・工学に進学を後押しする制度有り。

## 教育

3) 学費 大学まで入学金・授業料 無料、教科書、制服代は個人負担

大学: 国立 + 私立(有償?) + 軍が運営するもの(有給)

中学→高校、高校→大学 進学時に国家試験あり。中学・高校での成績をつける試験は 学校別。

有名高校・大学入学に向けた塾があり、受験競争は厳しい。 高卒試験合格率40%。

4) 高校→大学の試験 上位者から進学コースを選べる? (国家が強制的に割り振る?)

最上位は医学(トップ600名)、第2位 工学部・自動車(次席1200名)。

1-2位は政府役人として任命・給料支給。

第3位は農業、経済、外国語、政治の順。

賄賂で成績を買えるため、政府高官の子弟が医者になり海外留学。帰国して開業し無能な医者となるが留学組で人気はある。

5) 大学を出たら国がポストを用意する。 無償就学者は、卒業後20年指定期間に就職の義務付け。

私業との兼業OK

## 教育

- 6) ヤンゴン大学 1901年設立。旧民主政権時代には、東南アジア最高学府。  
現在 博士課程1000名のみ市内、あとは郊外に学舎がある。  
博士、修士は政府機関勤務が義務付け？
- 7) 学生数20万人： ヤンゴン医科大学、ヤンゴン法科経済大学？、ヤンゴン工業大学YIT、〇〇大学の4大学  
軍事政権は、高学歴者は反乱分子と見られるため 大学を郊外へ移転させた。YITの学生が反軍政デモのリーダー。学園生活はレジャーランド・恋愛の場化で、政治思想を骨抜き。大学周辺に酒屋、カラオケ。  
合格点40点。35点だと話合いで合格。集団カンニングが多い。  
高齢者には、高学歴&教養の多い人がいる
- 8) ヤンゴン大学と市内は川を挟む。橋を封鎖したら学生は市内に入れない。  
各校舎は、口の字形で入口が一つ、封鎖容易のため。  
医学六年制、2年時に専門分け。英語堪能。 修士2年、博士4年(以下同じ)  
工学部六年制、2年時に専門分け。人気は鉱業、航空機、ビジネス

## 教育

9) ヤンゴン文教大学: 人気1位 薬学、2位化学、3位植物、4位動物。 不人気1位歴史、2位文学。 通信課程OK.

10) 高卒から軍政大学へ進学: 医、工、法律。 給料支給。20年は勤務の義務。15年目で金を支払い退学可能。

森林大学や一部大学には通信制大学が併設。進級試験、卒業試験以外は塾や青年大学で受講可能。

11) 高学歴者を国外に出したくない

国外に出るための申請・・・預け入れ金が必要。中学卒以下なら2万円。大学: 文系なら 8万円くらい、工学なら80万

大学入学資格試験にわざと落第し、海外留学に行く抜道がある。

パスポート発行: 内務省。

外国留学: 国費、JICA、UNIC、自己資金

そのほか

- 1) 社会保障制度(退職年金、失業年金、健康保険、他)はない。  
サラリーマンは退職すると、住むところ・収入(少額企業退職金あり)を失う。だから 賄賂で金をためようとする。  
退職後は生活基盤と将来展望が失われるため、退職後の死亡率は大変高い。62-64歳での死亡者が多い。
  
- 2) 寺院は 寝食を無料で提供する。ホームレス・乞食はいない。  
寺院の運営はすべて寄付。食いはぐれがないから 貯金をする気がない？  
日銭が入ると、すぐに使ってしまう。
  
- 3) 国会議員のうち 制度上 30%が軍に割り当て。その他の議員も軍関係者が多かった。選挙のたびに 軍関係者の数を減らしつつある。
  
- 4) 食事・食材  
高血圧の人が多し←塩辛いものが好き  
ヤンゴン市内は川魚のみ。海の魚は食べない。冷凍施設・保冷運送ができないため鮮度が落ち、食に適さないため。  
ホテルでは真魚鰹系の魚の煮付けが出たが、美味。 Cold Chainがスーパーマーケットなどに整備されれば、繁盛する。

## 社会インフラ(x\_x)

1) ヤンゴン市内の幹線道路は、バイク・自転車禁止。

側道はバイク・自転車許可。

2) 鉄道・・・低所得者が乗るものと思われてる？

郊外の鉄道 メンテ不足・無し→30km/hr程度でしか走れない。

JICA・JR・私鉄の協力・無償援助でメンテ支援中。

3) 高速道路:(数は少ない。) ヤンゴンーネピドー間120m/h\*2時間。往復で600チャット？ 片側2車線で盛り土、高架無し、側溝が川で動物他の侵入防止。夜間封鎖？ 象などの動物が徘徊？

5) 道路

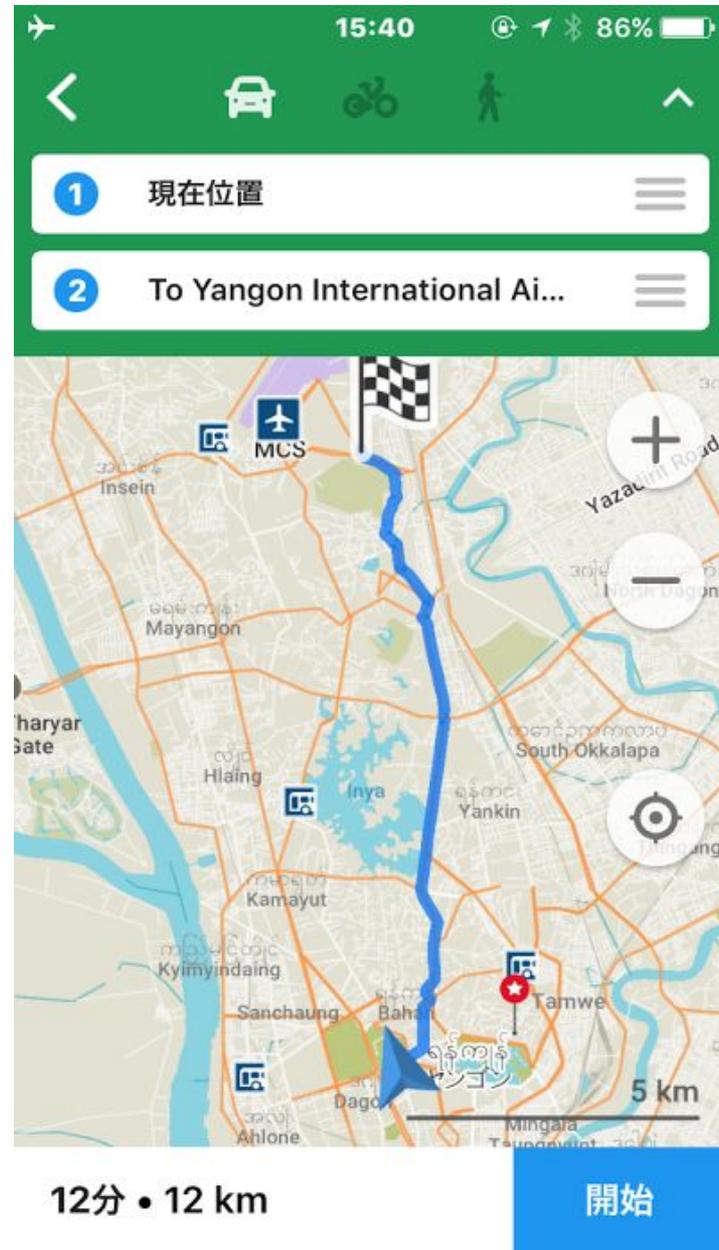
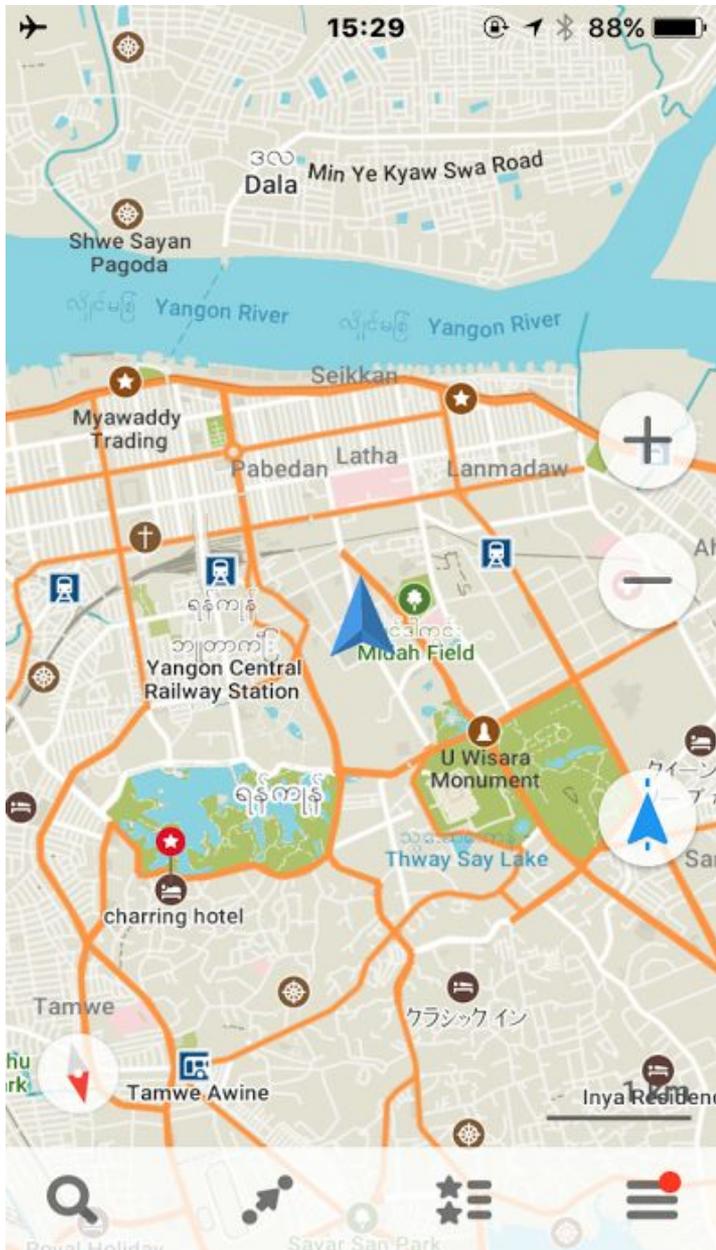
十字路はロータリー式 4路が順に信号青 (日本では対抗する2路が同時に青) だから渋滞？ 交差点渋滞が多い？

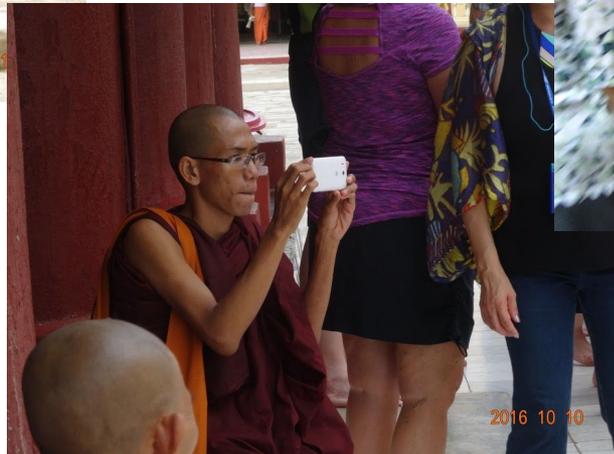
ヤンゴン市内から空港まで13kmほど、昼間なら十字路と空港直前の信号で渋滞し、2~3時間を要する。

6) 地下道路(うわさ):ネピドーー中国雲南省国境まで建設済。軍幹部の逃避用。専用飛行場もあるが未使用、未公開。

# ヤンゴン市内



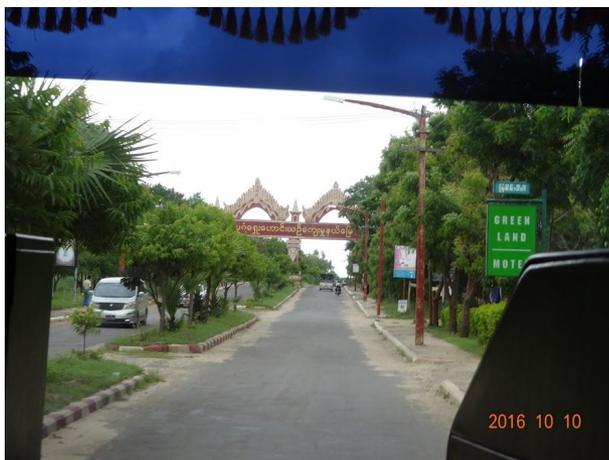




# 世界遺産パガン パゴダ群



# パガン空港. 市内



一旦 終了

